



緑区インフォメーション



フェイスブック



インスタグラム

風水害に備えよう

台風や大雨が多い季節になりました。風水害は多くの場合、気象情報や避難情報から災害の切迫度を把握できるため、適切な防災行動を取ることで被害を減らすことができます。いざという時に慌てないよう日ごろから各家庭で対策しておきましょう。



- もしもの時の役割や連絡方法の話し合い
- 「なごやハザードマップ防災ガイドブック」で避難所や避難経路の確認
- 非常持出品や備蓄品を準備・点検
- 樹木の剪定や側溝などの清掃
- ごみ袋や段ボールなどを用いた簡易的な浸水対策

なごやハザードマップ
防災ガイドブック

図緑消防署 ☎896-0119 FAX891-0119

緑環境事業所からのお知らせ

せん定枝・落葉・刈草を収集(事前申込制)

ごみ減量や再生可能エネルギーへの活用を図るため、せん定枝・落葉・刈草を収集し、資源化します。

出し方 せん定枝は2m以下(太さ10cmを超える場合は1m以下)に切り、ひもで束ねてください。落葉、刈草は土を落とし、資源用指定袋に入れてください。

収集日 6/29(日)

申6/23(月)までに電話・メール・ファクス・ウェブサイトにて



ウェブサイト

6月は分別マナーアップ推進月間です

きちんと分別された資源は、リサイクルされ生まれ変わります。

プラスチック資源

- プラスチック製容器包装
- プラスチックのみできている製品(30cm角以下のもの)



ひんがし袋にOK

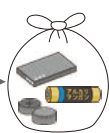
×ネジやバネなどの金属を含む製品や電池を使う製品、ペットボトルなどはプラスチック資源ではありません。

電池を使う
プラスチック製品

- ①電池を取り外す
- ②本体は「小型家電ボックス」へ
- ③電池類は絶縁し、「プラスチック資源」の日に無色透明の袋に入れ、少し離して出す



少し離して置く

小型家電
ボックス

図緑環境事業所 ☎891-0976 FAX891-0276

☎a8910976@kankyokuyoku.city.nagoya.lg.jp

緑区民美術展 作品募集

出展作品を募集します。たくさんのご応募をお待ちしています。

■区内在住・在勤・在学の方(中学生以下を除く)

■8/4(月)～29(金)必着。申込書に記入の上、窓口・郵送・ファクス・メールにて。申込書は窓口で配布のほか、ウェブサイトからダウンロード可

緑区民美術展 検索

※題材自由。1部門につき1人1点まで。未発表のもので創作作品

部門	規格
日本画	8～30号で額装(仮額も可)
洋画	表面カバーはできる限りアクリルか、無し
彫刻 工芸	そのまま展示できるもの 立体…高さ200cm×横120cm×奥行100cm以内で 重量100kg以内 壁面…縦200cm×横150cm以内
書	半切以上で縦240cm×横100cm以内(てん刻も可) 表装は額装・枠装・軸装または仮表装 ※横半切・屏風・つい立て・仮巻は不可
写真	四つ切(30.5cm×25.4cm)～全紙(45.7cm×56cm)の 単写真※組写真不可 四つ切…額不要(区で準備) ワイド四つ切・全紙…額必要 データ票を提出 ※デジタルカメラでの撮影可。編集・加工作品は不可

開催 9/18(木)～20(土)午前10:00～午後4:30(最終日は午後3:00まで)

図地域力推進課(区役所3階303窓口) ☎625-3876 FAX623-8191

〒458-8585(住所不要) ☎a6253875@midori.city.nagoya.lg.jp

追加募集

みどり親育ちのがっこう 子育て講座

母親も父親も！夫婦でも！子育ての学びシリーズ

心の根っこは遊びで育つ～子どもは自ら育つ力を持っている～

子どもたちは自分の意思で遊ぶことで自分を獲得していきます。遊びの事例を紹介しながら、子どもの力を信じることを学びます。

■8/31(日)午前10:00～正午

■保護者・子育てに関心のある方。先着80人(子ども同伴可)

申6/11(水)～8/8(金)に電子申請(⑧面上参照)にて

図民生子ども課(区役所2階) ☎625-3961 FAX621-6858

「ふれあい入浴の日」に銭湯へ行こう！

銭湯でゆっくりリフレッシュしませんか。

■毎月5・15日(休業日の場合は翌営業日)

■鳴海温泉(鳴海町字向田179) ■市内在住で65歳以上の方

■¥200円※敬老優待カード(敬老手帳)を提示

図愛知県公衆浴場業生活衛生同業組合 ☎322-5735 FAX321-2645

健康福祉局高齢福祉課 ☎972-2544 FAX955-3367



「ときめき☆緑区スター誕生」は、まさに緑区の星ともいえる大活躍をした区内の人・団体などを紹介するコーナーです。

全国高校生マイプロジェクトアワード愛知県サミット・中日新聞社賞受賞

大好きな「推し本」
で読書活動推進

名古屋市立 緑高等学校

名古屋市立緑高等学校には、自分たちの大好きな「推し本」で読書の楽しさを広める生徒たちがいます。活動は昨年からはまり、区内の書店と連携し、訪れる人に推し本を紹介したり、自作のポップで魅力を伝えたりしました。また、緑図書館に推し本の展示コーナーを常設するなど、今も読書活動の推進に取り組んでいます。今年1月、生徒たちは自主的な取り組みを発表する「全国高校生マイプロジェクトアワード愛知県サミット」に出場し、中日新聞社賞を受賞しました。

坂野初芽(ばんの はつめ)さんは「最初は、ただ本が好きというだけでしたが、区内の書店員さんから読書習慣のない若者がいると聞き、私たちも何かしたいと思ったのがはまりでした」と振り返ります。「書店で接客をしたり、自分の好きなものを発信することで、大きく成長できたと感じます」と活動のやりがいについて話すのは河井咲英(かわい さえ)さん。また、これまでの活動記録をまとめた記念誌の表紙絵を担当した福里香緒理(ふくざと かおり)さんは、「推し本を紹介するポップは、人目を引くように言葉選びや書体、イラストなどを工夫しながら制作しています」と取り組みの努力について語りました。

今年度も書店と連携し、さらにパワーアップした活動を行うそうです。今後の活躍が楽しみです。緑区の皆さんも、彼女たちが紹介する「推し本」を見かけたら、ぜひ読んでみてください。



▲書店での活動



▲自作のポップ



◀緑図書館の推し本コーナー

活動をまとめた
記念誌



左から
河井さん(2年)
坂野さん(3年)
福里さん(3年)